

行政事業レビューシート (環境省)

予算事業名	イタイイタイ病及び慢性カドミウム中毒に関する総合的研究	事業開始年度	平成13年度	作成責任者		
担当部局庁	総合環境政策局環境保健部	担当課室	企画課保健業務室	森口 裕		
会計区分	一般会計	上位政策	環境政策の基盤整備			
根拠法令 (具体的な条項も記載)	-	関係する計画、通知等	-			
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	イタイイタイ病に関する知見を収集・整理するとともに、カドミウムの生体内動態や生体影響等のメカニズムの解明を図るなど、イタイイタイ病及び慢性カドミウム中毒等に関する総合的な研究を行い、カドミウムによる健康影響とその自然史を解明するための各種知見を得る。					
事業概要 (5行程度以内。別添可)	委託業者を通じて、以下のテーマで6つの研究班に研究費を配分し、臨床的、疫学的、基礎的な研究を実施している。 ・イタイイタイ病患者や汚染地域を対象にした研究領域 ・カドミウムの吸収・毒性メカニズムの解明に関する研究領域					
実施状況	上記「事業概要」の体制により、カドミウム汚染地域における近位尿細管機能異常者の疫学調査、臨床医学的知見が得られてきている。また、イタイイタイ病認定患者、要観察者の臨床検査成績等を整理するなど、イタイイタイ病の長期臨床経過の全体像を解明しているほか、カドミウムの体内動態や毒性発現に関して基礎的研究を実施している。平成21年度は3年間の研究の最終年であり、総括的な報告書を作成した。					
予算の状況 (単位:百万円)		19年度	20年度	21年度	22年度	23年度要求
	予算額(補正後)	55	52	42	42	37
	執行額	35	43	35		
	執行率	64%	83%	83%		
	総事業費(執行ベース)	35	43	35		
自己点検	支出先・用途の把握水準・状況	事業目的の達成や効果の観点から事業内容等の把握を十分に行うため、委託先とは、事業計画の提出、打合せ会議、研究報告会、研究報告及び事業報告等事業実施に係る情報共有を密に行った。研究事業の成果として、世界で神通川流域にしかみられないイタイイタイ病患者の医学データに基づく貴重な研究が実施されるとともに、未だ十分に明らかではないカドミウムの毒性発現のメカニズム等について解明が進んでいる。				
	見直しの余地	イタイイタイ病患者は現存しており、新規の患者認定も継続している。イタイイタイ病の病態生理やカドミウム中毒による健康影響、カドミウムの毒性発現のメカニズム等についても、十分に明らかになっているとはいえず、本研究の成果が寄与する部分が大きいため、今後も研究を続ける必要がある。				
予算・監視・所効見率	一部改善 (複数年に渡り継続して実施していることから、事業内容を精査すること等により、予算額を節減すべき。)					
補記						

環境省
35百万円

【研究全体の企画・監督、委託業者への指導】

【一般競争入札・委託】

A (株)東レリサーチセンター
34百万円

研究全体に係る事務、研究費の配分、
執状況の確認

【一般競争入札・委託】

C JFEテクニサーチ(株)
1百万円

昭和60年度から平成19年度までのカド
ミウム汚染地域の住民健康調査結果に
ついて経年解析を実施

【再委託(継続研究)】

B 大学・病院等(6機関)
25百万円

【研究の遂行】

資金の流れ
(資金の受け取り先が何を
行っているかについて補
足する)
(単位:百万円)

A.株式会社東レリサーチセンター			E.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
外部委託	委託先:愛知学院大学教授 カドミウムの吸収・毒性メカニズム の解明に関する研究	7			
外部委託	委託先:富山医科薬科大学名誉 教授 イタイタイ病患者等や汚染地域 を対象とした研究	6			
人件費	研究発表会等の準備、研究報告 書の作成にかかる人件費	5			
外部委託	委託先:徳島大学大学院教授 カドミウムの吸収・毒性メカニズム の解明に関する研究	4			
外部委託	委託先:金沢医科大学教授 イタイタイ病患者等や汚染地域 を対象とした研究	3			
外部委託	委託先:萩野病院院長 イタイタイ病患者等や汚染地域 を対象とした研究	3			
外部委託	委託先:東京慈恵会医科大学准 教授 カドミウムの吸収・毒性メカニズム の解明に関する研究	2			
一般管理費	業務管理費	2			
その他	報告書にかかる印刷製本費、通 信運搬費、消費税	2			
計		34	計		0
B.大学・病院等(愛知学院大学教授)			F.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
研究費	カドミウムの吸収・毒性メカニズム の解明に関する研究にかかる経 費	7			
計		7	計		0
C.JFEテクノリサーチ(株)			G.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
人件費	調査結果の集計解析等にかかる 人件費	1			
計		1	計		0
D.			H.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
計		0	計		0

費目・使途
 (「資金の流れ」
 においてブロック
 ごとに最大の
 金額が支出され
 ている者につい
 て記載する。使
 途と費目の双方
 で実情が分かる
 ように記載)